

## 2022 年度 第 9 回千葉県支部役員会 議事録

日 時： 2023 年 1 月 21 日（土） 18：30～20：45

場 所： Web 会議（Zoom）

出席状況確認（□出席，△欠席・委任状提出，■欠席）

□熊田 成人 支部長、□相賀 武英、△秋田 義一、□今住 則之、□大柳 規幸、□岡部 信也、  
□岡部 政美、■小倉 秀文、□川畑 真一、△木村 敏宏、□小林 創、□澤 達司、  
□竹田 雅美、□田中 和明、□西田 宏、□尾頭 誠、△松本 洋一、□向原 文典、□保田 耕三、  
■山村 央、□山本陽一  
□小波盛佳（オブザーバー）

以上、委任状提出者 3 名を含め計 19 名の幹事が出席し当会議は成立した。

以下、役員は、敬称を略す。

### 議事概要

1. 本会議の議事録作成者として岡部政美幹事、議事録署名人には相賀武英幹事、竹田雅美幹事が指名された。

2. [審議事項] 2022 年度 第 8 回千葉県支部役員会 議事録（案）は、若干の文言修正を行い 原案どおり承認された。

（資料 9-1）

3. [支部長報告事項]

支部長からの指示・報告（資料 9-2）

(1) 【今後 2023 年度活動方針及び予算案の提出(12 月 18 日)】

(2) 千葉県・商工会議所 名刺交換会（熊田 川畑 出席）(1 月 4 日)

神谷市長、青柳副市長と名刺交換。青柳副市長は技術士の資格があり、今後年次大会での講演依頼など関係を強めていく。

(3) (公社) 日本技術士会 新年賀詞交換会（熊田出席）(1 月 11 日)

【今後の予定】

(1) 神奈川県支部 10 周年記念式典（山本出席予定）(1 月 24 日)

(2) 千葉県産業人クラブ賀詞交換会（熊田出席予定）(2 月 6 日)

【その他】

(1) 本年度、地域組織幹事選出選挙が行われる。千葉県支部役員定員 25 名、立候補届出登録 2/1（水）午前 9 時より受付開始。基本的に 現役員には次期も継続をお願いしたが、異動などご予定の方は早めにお知らせ頂きたい。併せて新任役員候補についても熊田へ 提案頂きたい。

現役員については別途 メールで 確認する。

支部 役員 の 被選挙権は 2022 年 12 月 31 日時点で 正会員である期間が 1 年以上ある事 以上ある事 。尚、NPO や社団法人の役員 と兼務は禁止されている。(株式会社 については可)

\*2023 年地域組織幹事選挙日程

[\[2023 年\] 地域組織幹事選出選挙等日程 | 公益社団法人 日本技術士会 \(engineer.or.jp\)](#)

- (2) 支部 特別顧問・参与：現職の方には別途ご意向を確認する。前回、長見氏の支部参与推薦があったが他の推薦があれば頂きたい。尚、任期は役員と同じく7月の定期大会後2年としたい。正式には役員会に提案する。
- (3) これまで2月の役員会を実施していなかったが、今年から2月、8月も役員会を開催する。

4. [委員会活動状況] 下記各委員会活動につき、報告があり承認された。

(1) 総務委員会

[報告事項] (今住/資料9-3、資料9-4)

- ① AVミキサーの使用テストのレンタル機材を用いて2回実施、機器を使いこなすにはある程度の習熟が必要。レンタルでの習熟は難しい面があり機器を購入して使える人材を養成するようにしたい。
- ② 損害保険加入希望者は、4名。保険会社と連絡を取り進めていきたい。

[決定事項] 購入(ローランドの機器)で進める。

[報告事項] (山本/資料9-5)

千葉県支部(過去10年の決算):2012年~2021年度の決算について説明があった。主な内容としては以下の通り。

- ① 参加費収支12.7万円(2012年度)、38.5万円(2016年度)、34.2万円(2021年度)と推移している。地域組織活動補助収入は、講演会・見学会開催補助収入がある。
- ② 旅費交通費は、50.4万円(2012年度)、その後55.6万~61.7万円で推移したが、コロナの影響で減少している。各種会合費も同様である。
- ③ 事業活動収入差額は、2013年頃は赤字であったが、地域組織活動補助金の増額で黒字となっている。

(2) 広報委員会

[報告事項] (小林/資料 [日本技術士会千葉県支部ポータルサイト・最終合冊案6.pdf](#)・[すべてのドキュメント\(sharepoint.com\)](#))

最終案 最終考察案6の編集が終了した。西田さんの修正は盛り込み済。

紙の種類、表紙の体裁等及び印刷の依頼先、部数等の詰が残っている。送付先を、8県支部他どこに送るか山本副委員長がリストを作って印刷部数を決定する。印刷先は、今までアルソックの岡野様に依頼していた。見積もりを取り決めていく。表紙、用紙の仕様(色、厚さなど)は実サンプルを見て決めるとよい。

[決定事項]

ホームページ掲載及び記念誌印刷(発行部数・依頼先)は、小林氏一任する。

(3) 企画委員会

[報告事項] (大柳/資料9-6)

2022年度CPD予定について説明。

今回は、インボイス制度について(2/4)、千葉県技術士会と合同開催については、窓口を大柳氏が河北氏との調整が必要。

(4) 産学官連携委員会

[報告事項] (岡部信也) (資料9-7)

船橋市環境政策課に、日大生産工学部(土木工学:中村先生)とマイクロプラスチック調査状況

についてヒヤリングを打診した。東京湾・三番瀬のマイクロプラスチックの攪拌解析(シミュレーション)など技術士ができる新たな提案を探る。

(5) 防災支援委員会

[報告事項] (岡部政美) (資料 9-8、9-9、9-10)

- ① ふなばし市活動フェア：パネル展示 1月14日～3月15日 配布資料 突然の大災害、防災カード。展示資料：船橋市ハザードマップの紹介(船橋市の地図、がけ崩れ危険地域、住民の住んでいる場所との対比) 国土交通省防災サイトとの対比
- ② 被災宅地危険度判定士：「千葉県被災宅地危険度判定士養成講習会」を受講した方が、被災宅地危険度判定士として登録され、認定登録証が交付されます。「千葉県被災宅地危険度判定士」の登録は他県において災害が発生し、他県より要請があった場合についても、資格所属県の要請によって相互に応援体制を組む仕組みとなっており、判定士の業務は複数人でチームを作り被害判定を適切に判断する業務であり、補償に対する評価はしないこととなっている。
- ③ BCPとSAPD：・災害時支援活動計画：Support Activity Plan at Disaster (SAPD) 公益社団法人 日本技術士会 防災支援委員会は進めている。千葉県支部防災支援委員会は、千葉市との協定及び弁護士会の千葉県との協定(士業連合として技術士会を含む) 災害時支援活動計画について進めていく。
- ④ 第1回「防災・減災連絡会」：地域本部の対応 各地域本部の現状説明(技術士会の無い県もある。) 本部防災支援委員会 野村 貢委員長は、本部防災支援委員会は、計画するところで実施委員会ではない。東京都に災害が発生した場合、東甲信地区を束ねる組織(委員会)がないのが課題である。

(6) 企業支援委員会及び技術相談小委員会

[報告事項] (志澤、竹田)

- ・特に報告事項なし

(7) 科学教育支援委員会

[報告事項] (西田) (資料 9-11)

- ① 個別高出前講座 八千代松陰学園土曜日講座の説明 1月～3月に各1回予定、年度累計は8回となる。
- ② 2023年度講座提案を同報メールでした。反響は大きかった。
- ③ 千葉大との連携はうまくいっている。千葉市教育委員会から提案内容の説明を受ける了解を取り付けた。

(8) 技術者教育支援委員会

[報告事項] (小波) 資料 9-12

- ① 第84回(3月18日(土)) 14:00～町田基先生(承諾) 千葉大教授：「大学における技術者倫理教育はどうあるべきか」 共同開催
- ② 第85回(4月16日(日)) 阿部真也先生、榎野 勝先生 仮「技術者倫理をどう教えるか」
- ③ 第87回(6月18日(日)) 多田聡一先生、島田道雄先生 仮「技術者倫理をどう教えるか」 2、3は支部全員から募集しての選考講演

【承認事項】20230219 技術者教育支援委員会議事予定（20230121 支部役員会報告）は承認された。

次回は、2月18日（土） 18時30分から

以上

[添付資料]

- (資料 9-1) 221217 千葉県支部第8回役員会 議事録（案）
- (資料 9-2) 2310121 役員会支部長報告
- (資料 9-3) 230121 総務委員会報告事項
- (資料 9-4) 総務委員会 AVミキサー報告
- (資料 9-5) 2012～2021 年度決算
- (資料 9-6) 企画委員会CPD予定・実績
- (資料 9-7) 令和4年度第8回産学官議事録(案)0221224
- (資料 9-8) 防災委員会 79回議事録案 221224
- (資料 9-9) 2230112 防災委員会【地域本部】議事録メモ
- (資料 9-10) 20230112 防災委員会【地域本部】資料
- (資料 9-11) 2030121 第9回役員会 科学教育支援委員会活動報告
- (資料 9-12) 20300219 技術者教育支援委員会議事録

議事録作成者 岡部政美  
議事録署名人 熊田成人  
議事録署名人 相賀武英  
議事録署名人 竹田雅美